

Kawasaki Plant Outline



川崎工場概要

ZEON

日本ゼオンのご紹介

■ 社名「ゼオン」の由来

米国のB.F.グッドリッチ・ケミカル社の資本と技術により日本最初の本格的塩化ビニル樹脂製造会社として設立され、グッドリッチ社の塩化ビニル樹脂の商標「ゼオン」(Geon)をとって当社の社名といたしました。
「ゼオ」(Geo)はギリシャ語で大地、「エオン」(Eon)は永遠を意味し、その合成語である「ゼオン」には、「大地から原料を得て永遠に栄える。」という意味が込められています。その後、B.F.グッドリッチ社との資本関係解消を契機に、表記「ZEON」と改めました。

■ 企業理念

大地の永遠と人類の繁栄に貢献する
大地（ゼオ）と永遠（エオン）からなるゼオンの名にふさわしく、独創的な技術・製品・サービスの提供を通じ、「持続可能な地球」と「安心で快適な人々の暮らし」に貢献する。

● CSR基本方針

- コンプライアンスを徹底し、社会の安全・安心に応える
- 企業活動を通じ、社会の持続的発展と地球環境に貢献する
- 一人ひとりがCSRを自覚し、行動する

■ 中期経営計画

企業理念＝使命

大地の永遠と人類の繁栄に貢献する

大地（ゼオ）と永遠（エオン）からなるゼオンの名にふさわしく、独創的な技術・製品・サービスの提供を通じ、「持続可能な地球」と「安心で快適な人々の暮らし」に貢献する

2030年のビジョン

社会の期待と社員の意欲に応える会社

当社が注力するSDGs

3 3 すべての人に健康と福祉を

5 5 ジェンダー平等を實現しよう

7 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

8 8 働きがいも経済成長も

9 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

10 10 人や国の不平等をなくそう

12 12 つくる責任 つかう責任

13 13 気候変動に具体的な対策を

17 17 パートナリシップで目標を達成しよう

大切にすること

まずやってみよう

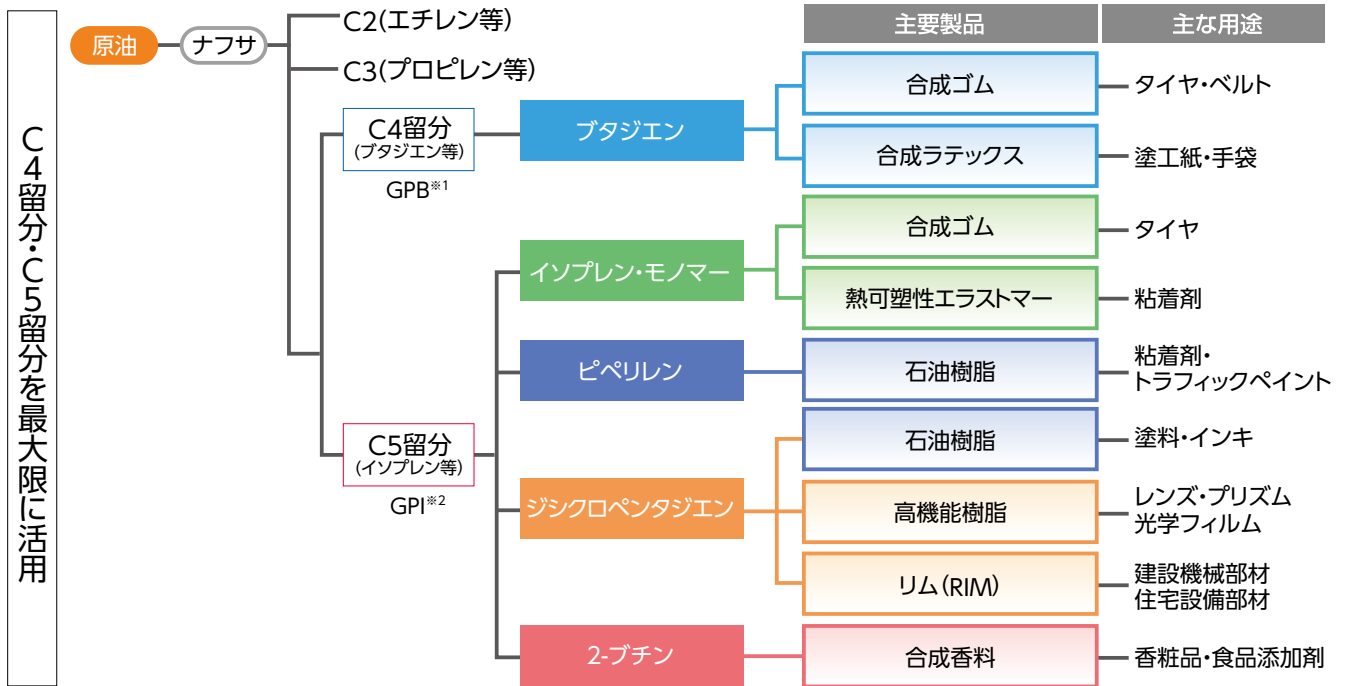
つながろう

磨き上げよう

日本ゼオンの世界に誇れる技術と製品

日本ゼオンはナフサに含まれるC4・C5留分から抽出された原料を用い、ユニークな事業を展開しています。
特殊合成ゴムをはじめ、高機能樹脂や合成香料など世界で圧倒的な強みを持つ得意領域が数々あります。
たとえニッチであっても世界一を目指し、ゼオンならではの独創的な技術・製品・サービスを通じて「持続可能な地球」と「安心で快適な人々の暮らし」に貢献してまいります。

■ 事業セグメント図



※1 GPB:ゼオン・プロセス・オブ・ブタジエン。C4留分から高純度のブタジエンを抽出する、ゼオンの独自技術
※2 GPI:ゼオン・プロセス・オブ・イソプレン。C5留分からイソプレンをはじめとする高純度の有用成分を抽出する、ゼオンの独自技術

日本ゼオンの会社概要

■商 号	日本ゼオン株式会社 (ZEON CORPORATION)
■設 立	1950年4月12日
■資 本 金	242億1千1百万円
■売 上 高	3,019億61百万円 (2021年3月期)
■従 業 員	3,502名(連結) (2021年3月末)
■事 業 内 容	エラストマー素材事業 合成ゴム、合成ラテックス、化成品 高機能材料事業 高機能樹脂・部材、情報材料、化学品、エナジー材料、医療器材 その他部門 RIM配合液、成形品、塗料等の販売など

■事業所

本 社 東京都千代田区丸の内1-6-2 新丸の内センタービル14階 〒100-8246
TEL:03(3216)1772 FAX:03(3216)0501

大 阪 事 業 所 大阪府大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル 〒530-0001
TEL:06(4797)8220 FAX:06(4797)8225

名 古 屋 事 業 所 愛知県名古屋市中区錦1丁目18番24号 いちご伏見ビル7階 〒460-0003
TEL:052(209)9145 FAX:052(209)9147

水 島 工 場 岡山県倉敷市児島塩生字新浜2767-1 〒711-8511
TEL:086(475)0021 FAX:086(475)1169

高 岡 工 場 富山県高岡市荻布630 〒933-8516
TEL:0766(21)0252 FAX:0766(21)8201

川 崎 工 場 神奈川県川崎市川崎区夜光1-2-1 〒210-9507
TEL:044(276)3700 FAX:044(276)3701

徳 山 工 場 山口県周南市那智町2-1 〒745-0023
TEL:0834(21)8501 FAX:0834(21)8793

総合開発センター 神奈川県川崎市川崎区夜光1-2-1 〒210-9507
TEL:044(276)3721 FAX:044(276)3720



本社ビル

■国内グループ企業

株式会社オプテス・ゼオンエフアンドビー株式会社・ゼオン化成株式会社・ゼオンケミカルズ米沢株式会社
 ゼオンナノテクノロジー株式会社・ゼオンノース株式会社・ゼオンポリミクス株式会社
 ゼオンメディカル株式会社・ゼオン山口株式会社・株式会社トウベ・RIMTEC株式会社
 東京材料株式会社・ZSエラストマー株式会社・岡山ブタジエン株式会社
 ジスインフォテクノ株式会社・ゼオンオプトバイオラボ株式会社

■海外グループ企業

Zeon Europe GmbH	Zeon Specialty Materials Inc.
Telen S.A.S.	Zeon Chemicals L.P. Kentucky Plant
Zeon Europe GmbH Branch in U.K.	Zeon Chemicals L.P. R&D Center
Zeon Europe GmbH Branch in Spain	Zeon Chemicals L.P. Mississippi Plant
Zeon Europe GmbH Branch in France	Zeon Chemicals Inc. Texas Plant
Zeon Europe GmbH Branch in Italy	Zeon Kasei Mexico S.A. de C.V.
Zeon India Private Limited	Zeon do Brasil Ltda.
Zeon Advanced Polymix Co., Ltd.	ゼオンコリア株式会社
Zeon Chemicals(Thailand) Co., Ltd.	済新株式会社
Zeon Chemicals Asia Co., Ltd.	瑞翁化成塑料(常熟)有限公司
Zeon Asia Malaysia Sdn. Bhd.	瑞翁化工(上海)有限公司
Zeon Chemicals Singapore Pte. Ltd.	瑞翁貿易(上海)有限公司
Zeon Asia Pte Ltd.	瑞翁(上海)管理有限公司
Asia Technical Support Laboratory	瑞竹化工(上海)有限公司
Zeon Research Vietnam Co., Ltd.	台灣瑞翁股份有限公司
Zeon Manufacturing Vietnam Co., Ltd.	泉瑞股份有限公司
	瑞翁化工(広州)有限公司
	瑞翁(広州)医療器械有限公司



ゼオンケミカルズシンガポール社



川崎工場は、わが国最大の規模を誇る川崎地区石油コンビナートの一画に位置し、主原料のブタジエン、アクリロニトリル、スチレンはパイプラインあるいは、タンクローリーにて供給されています。また、隣接する総合開発センターと一体となった試作開発機能をそなえています。生産形態もコンピュータ技術を駆使し、生産4,000トンでスタートした当工場の生産体制も、現在で7万トンを越す生産能力を有し、特殊合成ゴム、合成ラテックス工場として規模、技術水準において、世界でもトップレベルの工場として、高品質な製品群を社会にお届けしています。



川崎工場のご案内

■ 工場概要

名 称	日本ゼオン株式会社 川崎工場
所 在 地	神奈川県川崎市川崎区夜光1-2-1
生 産 開 始	1959年7月
生 産 量	67,400トン（2020年度実績）
従 業 員 数	164名（2021年1月1日現在）
工場敷地面積	75,511㎡
主 要 製 品	ニトリルゴム、アクリルゴム、アクリロニトリルブタエンラテックス、アクリレートラテックス、スチレンブタジエンラテックス

■ 工場のあゆみ

川崎工場は1959年7月、特殊合成ゴムであるNBR（アクリロニトリル、ブタジエンゴム）の量産工場として我が国で初めて合成ゴムの国産化に成功しました。以来、合成ゴムと合成ラテックスを主要製品とし、自動車の重要保安部品であるベルト、ホース、パッキン類の素材をはじめ、各種接着剤やゴム手袋、化粧パフ、タイヤコード用等合成ラテックスを製造しています。ユーザーニーズを先取りした製品設計と、常にお客様第一の考えのもとに徹底した品質管理を通してつくられた当社の製品は、国内外からも高い評価を得ています。

- 1959年 合成ゴム及び合成ラテックス製造開始（日本初）
- 1970年 第2重合、第2乾燥工場完成
- 1982年 PM優秀事業場賞受賞
- 1983年 エネルギー管理優良工場表彰
- 1985年 デミング賞実施賞受賞
- 1991年 高压ガス保安通産大臣賞受賞、第1回石川馨賞受賞
- 1994年 自主保安認定事業者認定
- 1995年 ISO9001認証、労働大臣努力賞受賞
- 1996年 統合コントロール室完成
- 1999年 ISO14001認証
- 2012年 NBR水素添加製造施設完成
- 2014年 コージェネレーションシステム5,6号機稼働 売電開始
特殊処理施設完成
- 2017年 天皇陛下行幸（川崎工場・総合開発センター）



デミング賞メダル



デミング賞石碑

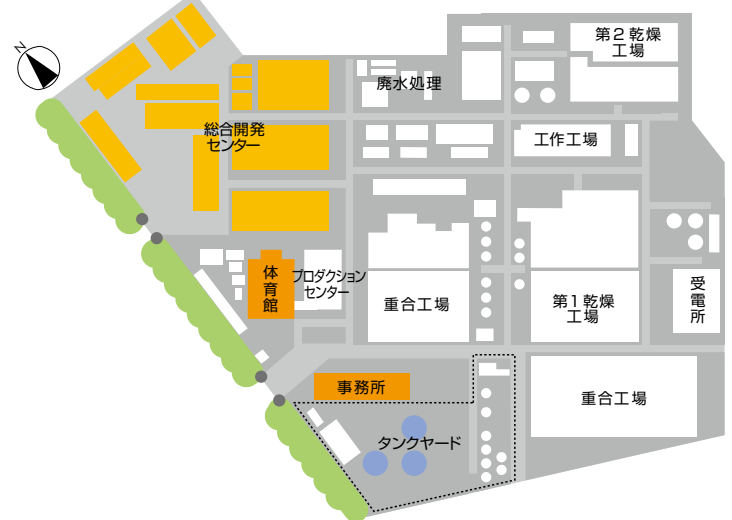


行事記念碑

■ 工場位置図

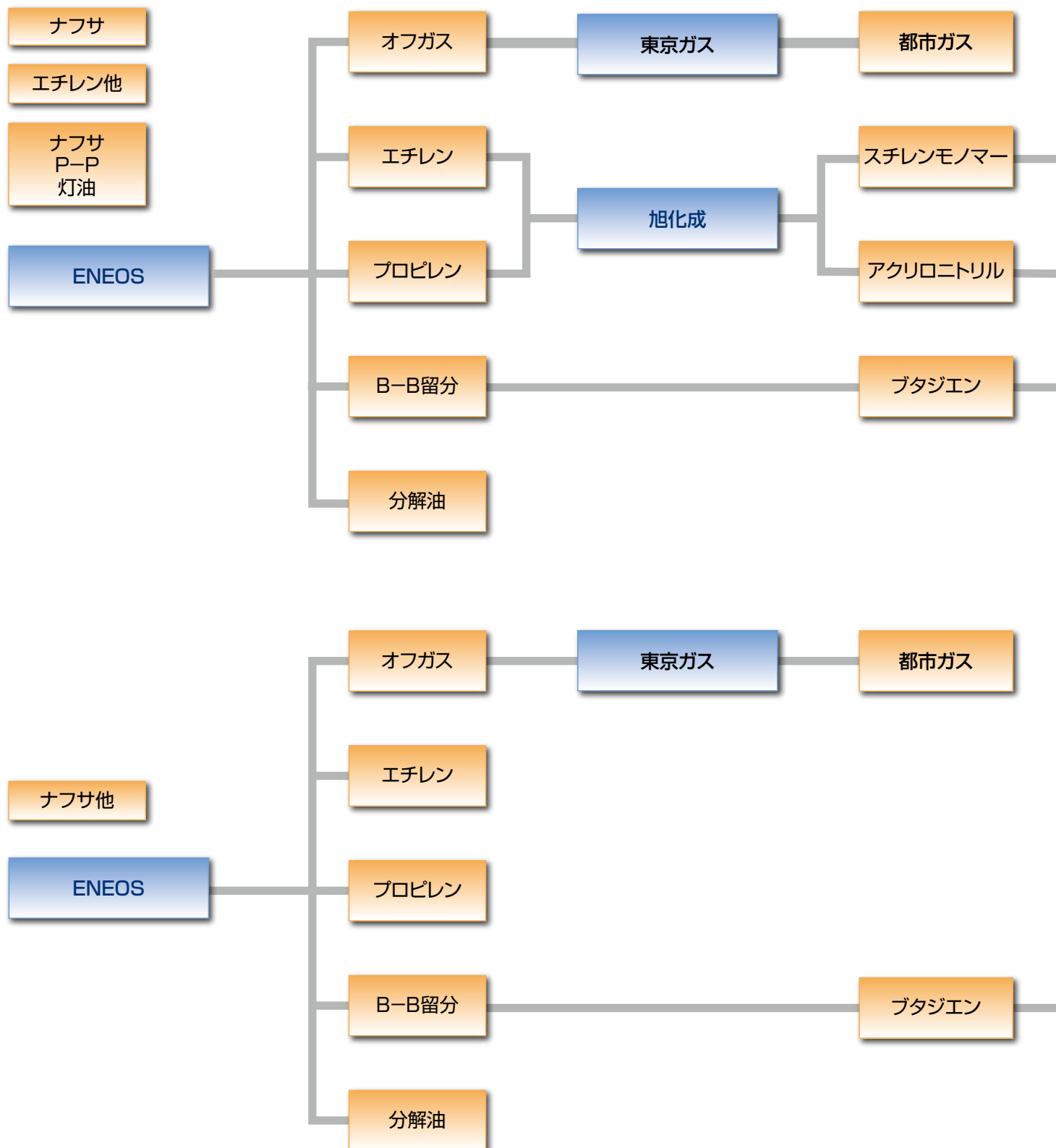


■ 工場配置図



川崎工場地区石油化学コンビナートと日本ゼオン

主要原料





川崎工場は川崎地区石油化学コンビナートの一画に位置しており、原料をパイプラインあるいはタンクローリーで供給を受け、年産7万トンを超える生産能力を有し、特殊合成ゴム、合成ラテックス工場として製品を社会にお届けしています。また、隣接する総合開発センターと一体となった試作開発技能をそなえています。

日本ゼオン 川崎工場

合成ラテックス

アクリロニトリル
ブタジエン
ラテックス

アクリレート
ラテックス

スチレン
ブタジエン
ラテックス

ハイスチレン
ラテックス

合成ゴム

ニトリルゴム

三元共重合ゴム

ポリブレンド

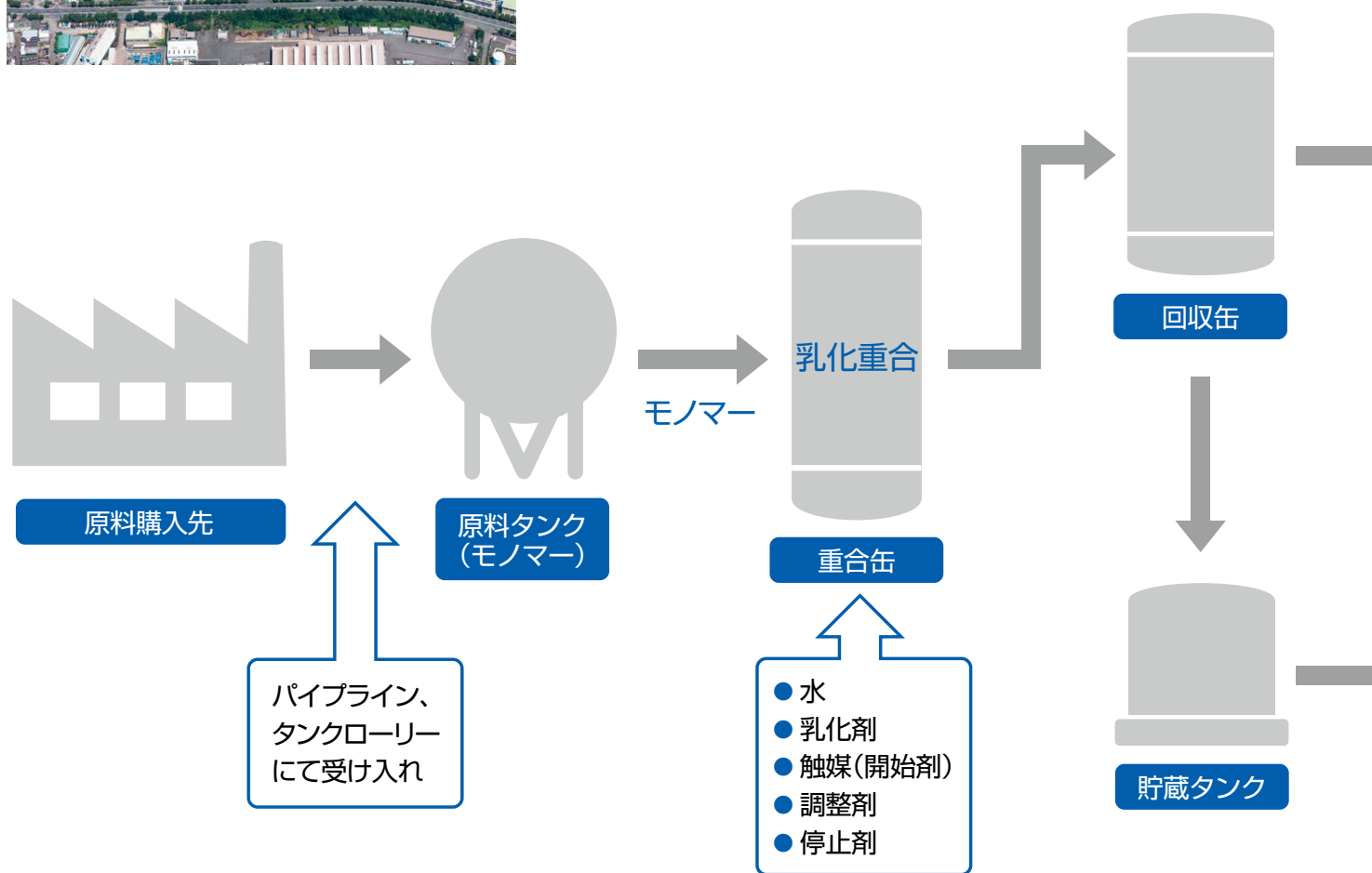
アクリルゴム



川崎工場の主要製品の製造工程



原料タンクの原料を重合缶という反応器に乳化剤、触媒、調整剤と共に仕込み重合反応をする。未反応モノマーを回収し、合成ラテックスは濃縮、調整、検査を経て主にタンクローリーやコンテナ、ドラム缶で出荷される。一方 合成ゴムは一旦タンクに貯蔵され凝固、洗浄を経て乾燥機に掛けられ成型、検査を経てトラック等で出荷される。



原料受入れ



重合



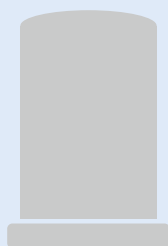
合成ラテックス



濃縮缶



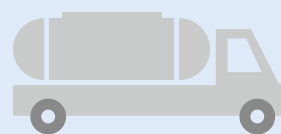
調整タンク



出荷用タンク



検 査



出 荷

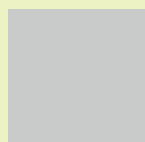
合成ゴム



凝固タンク



洗浄タンク



乾燥機



成 型



検 査



出 荷



中央コントロール室



ドライヤー



合成ゴム

川崎工場の主要製品

合成ラテックス

合成ラテックスの用途は大きな広がりを見せております。主用途である手袋用ラテックスの市場は年率5－7%の確実な成長を見せており、そこに使われるゼオンのNBRラテックスも順調に推移しています。そのほかには、塗工・含浸などの紙加工用途、ABS樹脂用、不織布・繊維用、タイヤコード用、化粧用パフなどの幅広い用途で活躍しています。



手袋



繊維加工・塗工紙



合成ラテックス



化粧用パフ

合成ゴム

ゼオンの合成ゴムは耐油性、耐熱性に優れ、タイミングベルトや油圧機器周りの材料として大活躍しています。



合成ゴム



タイミングベルト



シール部品



エンジン周辺の保安部品

川崎工場の活動

■ 環境安全活動

1. 有害化学物質排出量削減

環境設備で製品中の残留原料を限りなくゼロにするアクリロニトリル回収カラム。大気に放出されることなく、再利用されます。



アクリロニトリル回収カラム

2. 産業廃棄物削減

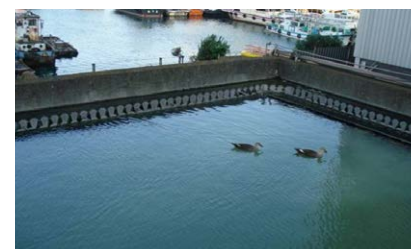
コージェネレーションシステムは現在4機あり、LPGを燃料にエンジンで発電し発生する余熱で蒸気を作っています。



コージェネレーションシステム

3. 大気・水質への負荷削減

排水処理では3次処理工程を経た、きれいな水を排水しています。



排水処理

■ ゼットシグマ ZΣへの取り組み

日本ゼオンではZΣ（コスト競争力強化を重視した改善運動）を経営システムの根幹に据えて経営改革の推進を図っており、川崎工場でも個人提案による活発なコストダウン活動が進められています。また、職場のメンバーが協力して問題解決する「ZΣサークル活動」では、コストダウンだけでなく品質向上や職場環境の改善など幅広い取り組みが行われ、明るい職場作りや人材育成が進められています。



ZΣサークル発表会

■ 地域との共生

周年記念行事の開催や工場周辺道路の清掃活動を実施しています。



夏の盆踊り大会



清掃活動

日本ゼオン株式会社

川崎工場 神奈川県川崎市川崎区夜光1-2-1 〒210-9507
TEL. 044 (276) 3700

www.zeon.co.jp

当社の最新情報をぜひホームページでご覧下さい。